

水道利用に加入金制度

新設や改造の場合

▼(加入金の額)

は、水道料金に加入金をおいたが、
この正なりき。
この目的は、給水需要の増大に
伴う拡張事業などの資金が毎年
多額にのぼり、これを水道料金だ
けでまかなっていきますと著しく
高額の水道料金になってしまいま
す。

改選のときは、
旧団体の欄の加納
の水通メーター
を差し引いた額

さ（口説）に感
ずくもので、加
とおりです。

水道料金加入
金（口説）に感
ずくもので、加
とおりです。

また、このほど現在の利用者
に余分の負担をかけることにもな
りますので、新しく水道を利用す
るのかたには、試運転費等の一
部を「水道利用加入金」として負担
していただくというものです。

▼（加入金の免
（1）同じ敷地の中
の口座を二ミミ
五リメートル

(1) 水道利用加入金を納めていただくのは、給水装置（水道メーター）を新設するときと改造（給水管の口径を大きくする）するときです。

(2) 共同せんを専らるとき。

(3) 公共工事で給水管が移動したとき。

本通ブローダーの口徑	金	五万円	下 （一般家庭ではほぼこれ以上）	本通ブローダーの口徑
二五ミリメートル以下	五万円	五万円	二五ミリメートル以下	二五ミリメートル以下
四〇ミリメートル	四十万円	四十万円	四〇ミリメートル	四〇ミリメートル
五〇ミリメートル	六十万円	六十万円	五〇ミリメートル	五〇ミリメートル
七五ミリメートル	百五十万円	百五十万円	七五ミリメートル	七五ミリメートル
一〇〇ミリメートル	二百五十万円	二百五十万円	一〇〇ミリメートル	一〇〇ミリメートル
一二五ミリメートル	五百五十万円	五百五十万円	一二五ミリメートル	一二五ミリメートル
二〇〇ミリメートル	八百五十万円	八百五十万円	二〇〇ミリメートル	二〇〇ミリメートル

▼(加入金の還付・追徴

は、水道法の太
く負担していた
金の額は、表の
新しいメーター
金額から、もと
口様の加入金額
加入金額となり

(1)給水装置工事の完成前
装置工事の申し込みを取
場合は金額が返えししま
(2)給水装置工事の申し込
設計変更したため加入金

特定市街化
区域農地の

臨時措置法は、特定市街地（一号A・二号B農地、資源税課税の適正化を図りますが、これとあわ

類

者が引き
給原市に
給水装置
合には、

必要とする指定のた
その指定は、指定の
一土区區画内事務の
地所有者は、指定に
地所有は、指定に基
町事務に於いて、請
二住家専用給水の金
住用には、その所有
住用住宅には、該住
三、該指定区域（同）
領がその所有する
四、長期譲渡するに
十、昭和四十九年十
分の所剩額は自分の
た、地方公共團體と
地所有の指定を、協
五、（同）（同）（同）
所有の指定を、協

特定市街地
区域農地の
宅地化を促進

—臨時措置法が制定—

[illegible]

合、不動産所得税そのものの分、厚労省課税その他については費
不勘定所得税とその他の分、厚労省課税と同割合で配分する。一、土地、家屋に対する固定資産税、商税等とお同割合とする。）

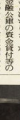
その要は以上のとおりです。

一、土地に関する課税の原則として、土地の所有者は、特定市街化区域（地）を含む一定の範囲に属する土地の区域について、土地が商業的用途を市に対して要請すると

ができたことになりました。

二 住平金鯉の資金貸付等の
商売に土地の所有者が中興の賣
錢住宅または譲住宅を建てる
場合、住宅金融公庫による資金の
貸付等、特権が定められました。

譲渡所得税（国税）の特減Ⅱ



個人がその所有する土地を譲渡した場合、長年富岡市において、昭和四十八年分の所収税は十分の一、昭和四十九年分の所収税は十分の十、昭和四十九年分の所収税は十分の十五、昭和四十九年分の所収税は十分の十五と、地方公共団体等が行う土地造成のため譲渡した場合に譲渡



引出物コーナーを
ご利用ください

~~市民會館~~

市民会館事業協会では結婚式関係ご利用のみなさまの
利便をはかりこのたび、市民会館2階事務室前に、料理、
引出物、菓子、かまぼこ類の陳列コーナーを設けました。
陳列コーナーは各業界のご協力により、みなさまの好
みに合った品物を各種取り揃え、しかも格安の価額でお
求めいただけるよう配慮されておりますのでどうぞご利用
ください。

増大の傾向が、懸念を呼んでゐる。この中しつけます。

益田公共衛生会、送られ、黒
の社会福祉施設や、団体に配さ
れ、また、その中で、更に使
れす。

また、年々、ますますいふ、黒田市の市に、近づくものがある。
付達、市内の生活に、近づくものがある。
かた（六百十、世帯、千五
十）つて、や、社会福祉施設、収
容されてゐる（百八十八）
入居者の数が、増加した。
な、市中内市十の社会福祉施設
配下配された。

暖かいご協力に感謝

善意を施設などに



城址公園の梅を手入れ

一月九日、城址公園内にある樹
の本の手入れが、小田原樺研究会
（前我直次郎会長）の会員二十人
の奉仕によって早朝から行われま
した。

この梅の主人は、ことしで十六回目になり、今では同研究会の年中行事として、市民や関係者に感謝されています。

このしの開花は昨年より十日遅いといわれていますが、市では多彩な幅まつり行事を計画し、みなさんのおいでをお待ちしております。

川や海をよごさないためにつぎのことを守りましょう

- ◇ 川や海にゴミはすてない、すてさせない
- ◇ みんなで協力、下水のそうじ
- ◇ 浄化槽、年に一度はそうじをしよう
- ◇ 危険です、やめよう廃液たれ流し
- ◇ 海岸の、アキビン、アキ缶、けがのもと



小田原市美化運動実施本部



1

1

曾我別所・中河原格

- ◆ 風の強い時、燃え易いものがあるところでき火をしない。
- ◆ 必ず監視人と水バケツなどの消火用具を用意する。
- ◆ たき火の後は水をかけ残り火がないか十分たしかめる。

